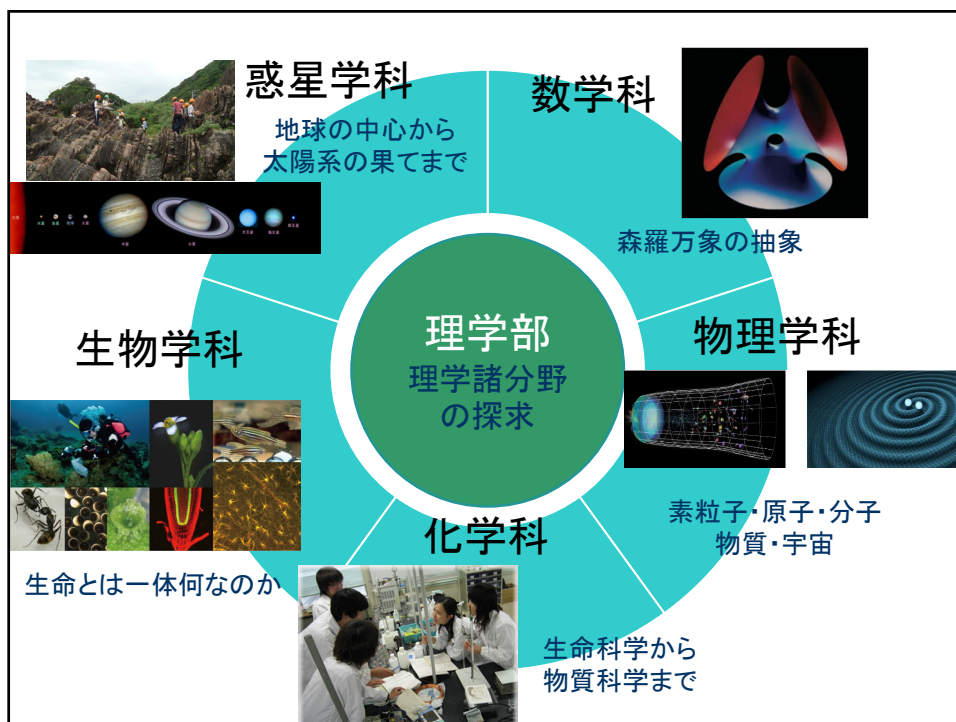
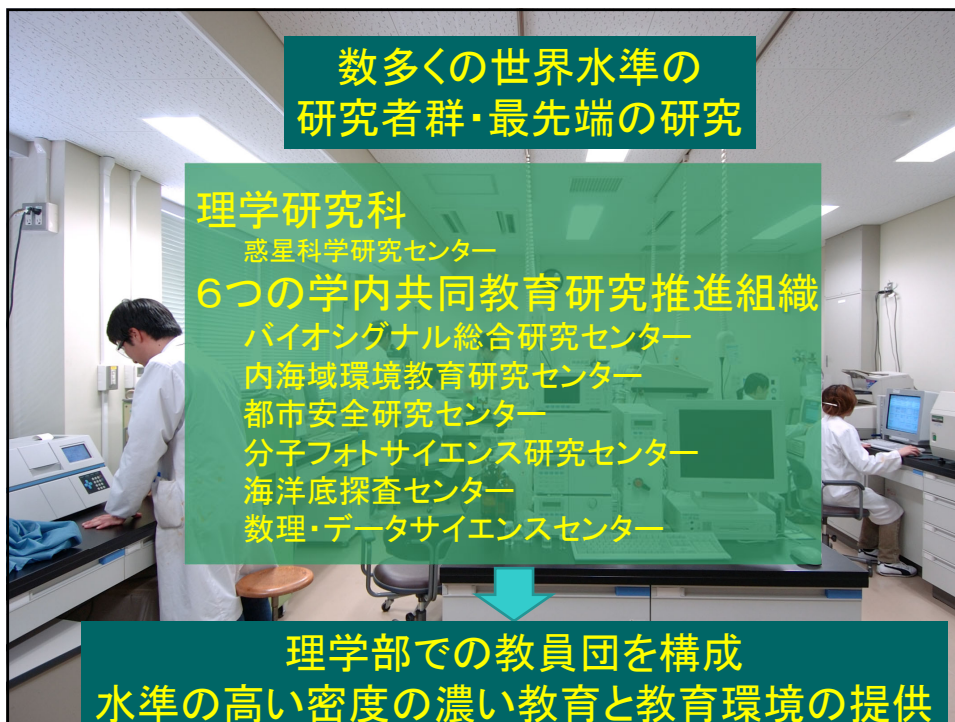




1



2



**数多くの世界水準の  
研究者群・最先端の研究**

**理学研究科**  
感星科学研究センター

**6つの学内共同教育研究推進組織**  
 バイオシグナル総合研究センター  
 内海域環境教育研究センター  
 都市安全研究センター  
 分子フォトサイエンス研究センター  
 海洋底探査センター  
 数理・データサイエンスセンター

**理学部での教員団を構成  
水準の高い密度の濃い教育と教育環境の提供**

3

## 理学部 入試の種類

<b>総合型選抜</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物学科と感星学科</li> <li>・ 願書受付 11月初旬(予定)</li> </ul>
<b>一般選抜</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全学科で実施</li> <li>・ 前期日程・後期日程</li> </ul>
<b>その他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私費留学生特別入試</li> <li>・ 3年次編入試</li> </ul>

4

## 募集定員(153名) (3年次編入25名(\*1))

	募集人数			
	前期日程	後期日程	総合型選抜	合計
数学科	21	7		28
物理学科	25	10		35
化学科	24	6		30
生物学科	18	4	3 (*2)	25
惑星学科	25	8	2 (*2)	35
<b>総計</b>	<b>113</b>	<b>35</b>	<b>5</b>	<b>153</b>

(\*1) 各学科とも5名を基準として募集します。

(\*2) 選抜の結果によって合格者が募集人数に対し増減した場合は一般選抜前期日程の募集人数で調整します。

5

※ 正式な日程は募集要項で確認してください

## 総合型選抜日程(予定)

令和4年 7月	選抜要項の公開
7月	募集要項の公開
11月初旬	願書受付
11月下旬	第1次選抜結果発表
12月上旬	第2次選抜(小論文、口頭試問)
12月下旬	第2次選抜結果発表
令和5年 1月中旬	最終選抜(大学入学共通テスト)
2月上旬	合格発表

6

## 総合型選抜 選抜内容

選抜段階	内容	配点
第1次選抜 (11月中旬 予定)	書類審査	100点
第2次選抜 (12月上旬 予定)	小論文 面接・口頭試問	300点 200点
最終選抜 (2月上旬 合格発表 予定)	大学入学共通テストの得点により最終選抜を行います。 なお、「外国語」における「英語」の成績は、リーディング(100点満点)を160点満点、リスニング(100点満点)を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算したうえで利用します(リスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)を200点満点に換算して利用)。	

学力を多面的に評価

書類審査、小論文、面接・口頭試問、大学入学共通テストの成績により、学生の思考力・判断力・表現力や学習意欲・主体性などに重きをおいて選抜

7

## 卒業後の進路は？



- 就職率は84%以上  
民間企業、公務員、中高教員
- 理学部卒業者の65%は大学院へ進学  
修士: 民間企業、公務員、中高教員  
博士: 公的研究機関、民間企業、公務員

8

## 取得できる資格など

学科	教員免許	資格等
数学科	中学校一種(数学) 高校一種(数学)	
物理学科	中学校一種(理科) 高校一種(理科)	
化学科		甲種危険物取扱者の受験資格
生物学科		
惑星学科		学芸員

9

## 詳しい情報は

理学部のホームページ

<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/exam/index.htm>

をご参照ください



10

## 理学部(募集定員153名)(3年次編入25名)

- 数学、物理学、化学、生物学、惑星学の5学科からなり、自然科学の基礎的分野の教育を行っている。
- 6つの全学研究センターの教員が理学部を兼務し、世界最先端の研究及び施設を教育に生かしている。
- 理学部卒業者の65%は大学院へ進学。
- 就職: 民間企業、公務員、中高教員(以上、学部・大学院M)、研究所や大学の教員(大学院D)等。

11

## 数学科(28名)

### 数学 — 森羅万象の抽象

創造性豊かな研究者や高度な数学的知識・技能を生かして社会で活躍する人材の養成を目指しています



12

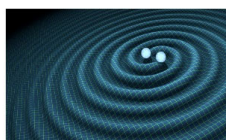
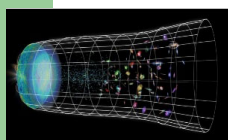


## 物理学科(35)

## 化学科(30)

**素粒子、原子、分子、物質、宇宙**  
基礎科学への貢献並びに科学  
技術の進展に寄与できる人材の  
育成を目指しています

**生命科学から物質科学まで**  
化学的発想や化学的手法を駆  
使して様々な問題に取り組める  
人材の育成を目指しています



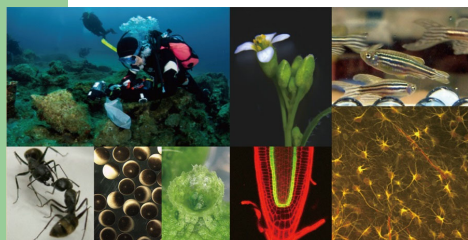
13

## 生物学科(25)

## 惑星学科(35)

**生命とは一体何なのか**  
という基本的な認識を持ち、今  
後の生命科学と技術を見守り、  
かつ発展させることのできる  
人材の養成を目指しています

**地球の中心から太陽系の果てまで**  
多様な惑星現象に対する広範  
な視野、様々な解析能力・論理  
的思考力、豊かな感性を備えた  
人材の育成を目指しています



14